

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年11月25日

計画の名称	五戸町の下水道における防災・安全対策の実現													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度 (5年間)										重点配分対象の該当			
交付対象	五戸町													
計画の目標	・下水道施設の老朽化対策を計画的に実施し、基本的機能の確保を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		108	A	108	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)	(R7末)	(R9末)
1	ストックマネジメント計画に基づく管渠(MP)における改築更新実施済の箇所数を0%(R5)から100%(R9)に増加させる。			
	計画期間におけるストックマネジメント計画に基づく管渠(MP)における改築実施率	0%	50%	100%
	改築実施済の設備数(箇所)／改築実施予定の設備数(箇所)×100			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	☐	連携中枢都市圏を含む	☐	流域水循環計画を含む	☐	地域再生計画を含む	☐

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	五戸町	直接	五戸町	－	－	調査・設計等	ストックマネジメント計画策 定 N＝1 式	五戸町	■					16		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	五戸町	直接	五戸町	管渠（ 汚水）	改築	五戸処理区管渠等	マンホールポンプ更新 N＝ 4 箇所	五戸町		■	■	■	■	50		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	五戸町	直接	五戸町	－	－	点検・調査等	下水道施設調査等	五戸町		■	■	■	■	39		策定済
		ストックマネジメント																	
											小計						105		
水道・下水道事業	A07-004	下水道	一般	五戸町	直接	五戸町	－	－	調査・設計等	下水道施設情報のデジタル化 N＝1 式	五戸町					■	3		－
		下水道情報デジタル化支援事業																	
											小計						3		
											合計						108		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06	R07		
配分額 (a)	8	11	10		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	8	11	10		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	8	11	10		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 五戸町の下水道における防災・安全対策の実現

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性 ・下水道事業計画に基づく施設整備は概成しており、今後は効率的な管理・運営を図ることとしているものであり上位計画との整合性はとれている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域課題への対応（地域の課題と整備計画の目標整合性）	
I. 目標の妥当性 ・効率的な管理、運営と地域住民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした下水道施設の長寿命化計画の目標を立てる。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 ・下水道施設長寿命化計画の目標達成に向けた定量的指標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 ・定量的指標は、下水道施設の長寿命化対策状況を的確に捉えており、効率的な管理・運営に適した指標である。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 ・事業内容は効率的な下水道施設の管理・運営に係る事業としており、計画の目標と整合している。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 ・下水道施設の長寿命化対策により、施設の持続的な機能保全及び効率的な管理・運営を図ることができる。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性）	
III. 計画の実現可能性 ・地域毎に住民説明を行い、下水道事業に対する理解・協力を得て事業執行を図っている。	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	

